

校長! 絶好調!!

令和5年2月号

春の気配「立春」

気温はまだまだ低いものの、早咲きの梅の木の小さな蕾から花びらがのぞいています。2月3日は「節分」、翌日は「立春」です。あちらこちらで春の気配を感じられる季節になりました。

新型コロナ感染症が完全に終息したわけではありませんが、行動制限が徐々に解除されています。



1月27日には、3年振りとなる1・2年生「マラソン大会」を雪の降る中、距離を短縮して実施しました。

3年生の進路に関わる行事も、ほぼ予定通りに実施されます。

2月10日・11日「私立入試」、2月20・21日「公立高校特別選抜試験」、3月10日(金)「公立一般選抜試験」の予定です。今年はインフルエンザの流行も心配されますので感染症対策、体調管理に努めてください。

また、今年の「新入生保護者説明会」も、「入学関係書類提出日」に変更しての開催となりました。新入生の受け入れをはじめ来年度の準備も本格的に始まります。1・2年生の皆さんも進級するための準備を始めましょう。

「重荷を負うて遠き道をゆく」

今年のNHKの大河ドラマで「徳川家康」が取り上げられています。歴史で勉強して知らない人はいないと思いますが、世界にも例を見ない260年にもおよぶ泰平の世を築いた江戸幕府初代征夷大將軍です。

死後は日光に「東照大権現」として祀(まつ)られています。その遺訓として伝えられている有名な言葉を紹介しましょう。

人の一生は重荷を負うて遠き道をゆくがごとし
いそぐべからず 不自由をつねとおもへば不足なし
ところに望みおこらば 困窮したる時を思い出すべし
堪忍は無事長久の基(もとい) いかりは敵とおもへ
勝つことばかり知りて負くることをしらざれば 害その
身にいたる
おのれを責めて人をせむるな 及ばざるは過ぎたるよりまされ



織田氏・今川氏の人質として親元を離れ苦勞した幼少期や、幾度も戦に敗れながらも生き延びた経験によって培われた人生観ではないかと思われます。

《保護者の皆様へ》 令和4年度「学校運営アンケート」集計結果について

過日、学校運営アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。集計結果を学校ホームページ(配布文書欄)にてお知らせいたします。今年度を振り返り、次年度に向けた計画作成の参考とさせていただきます。

校長 土屋 雅